

きぼうへのかけはし

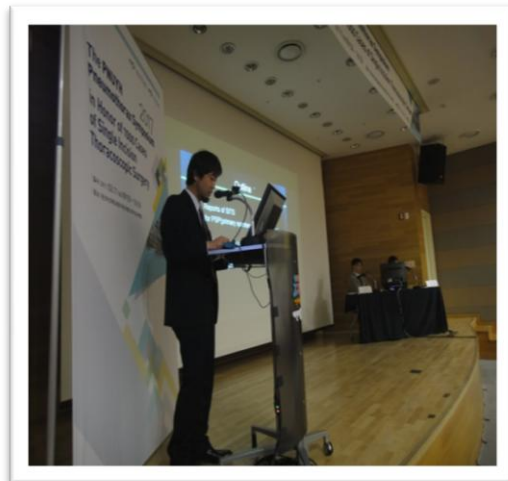


基本理念 希望のある医療

呼吸器外科 医長 坪島 顕司

気胸センターの状況

当院では全国的にも数少ない気胸センターを開設し、自然気胸の手術を2015年77例、2016年84例を行いました。遠方からも患者様の来院が増えています。2017年2月には海外からの講演依頼もあり広く認知されてきております。



<海外講演（釜山）において>

当センターの特色

全国に数か所ある気胸センターと比較しましても、特に低侵襲をテーマに特色ある治療に取り組んでいます。他の気胸センターや多くの呼吸器外科専門施設では3つの穴で胸腔鏡下手術が行われていますが、当センターでは独自に考案した単孔式胸腔鏡下手術を多くの学会、論文、講演で発表しており、良好な成績を収めています。胸腔鏡下手術は小さな傷のため、術後鎮痛が軽視される傾向がありますが、一般的に腹部の手術よりも疼痛が高度ですので、当センターでは疼痛コントロールにも十分に配慮しています。また再発率低下を目指した独自の方法や全身麻酔が困難な症例については覚醒下胸腔鏡下手術も施行しています。

BHD 症候群という肺嚢胞（それによる気胸）、腎腫瘍、皮膚腫瘍を併発する比較的まれな遺伝性疾患があります。腎腫瘍のなかには腎癌も含まれており、定期的な経過観察が必要です。確定診断は採血で遺伝子検査を行う必要がありますが、当センターは順天堂大学等と連携し診断にあたっています。

いわゆる月経随伴性気胸やリンパ脈管筋腫症、腫瘍性の気胸といった一般病院では診療することの少ない疾患についても診療実績があります。

お困りの症例がありましたら、外来日（月木）以外でも可能な限り診療させていただきますのでご紹介よろしくお願いたします。

地域医療連携会議を開催しました

3月23日（木）当院において「地域医療連携会議」を開催し、70名の方々に参加して頂き、日頃よりお世話になっている皆様と様々な意見交換を行うことができ、より連携を深めていくうえで有意義な時間となりました。

お忙しい中ご出席いただいた医療機関の方々に厚く御礼申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



スプリングコンサートを行いました

3月24日（金）職員による手作りコンサートを行いました。たくさんのご来場を頂き、ありがとうございました。



お知らせ

1. 医師異動のお知らせ

4月1日より **内科** 石井 佳子医師が着任しました

2. 4月のホッとひと息寄り道講座

テーマ： **認知症について**

講師： いるかの会 黒田会長

日時： 4月10日（月）、25日（火）10:00～10:30

場所： 正面玄関ホールの公衆電話前



3. 「看護の日」を開催します

フローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、毎年5月12日は「看護の日」に制定されています。メインテーマは“看護の心をみんなの心に” キャッチフレーズは「いのちに寄り添うプロフェッショナルとして。」です。当院でも下記の通り開催しますので、ぜひお立ち寄りください。

日時： 5月12日（金）9:00～13:00

場所： 玄関ホール

内容： 血圧測定、健康相談、介護用品の展示など



きぼうへのかけはし

に関するお問合せは、

地域医療連携室までお願いします。

連絡先 〒676-8585 兵庫県高砂市荒井町紙町33-1

TEL 079-442-3981 (内線5146)

FAX 079-443-1401

ホームページ <http://www.hospital-takasago.jp/>